

【浜工】	松田	高杉	浦嶋	鈴木	右前掛	吉田	打点	安打	振球	残	併	盗	失	犠
⑨	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
⑦	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
⑥	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
⑤	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
④	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
③	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
②	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
①	3	3	3	3	5	5	2	2	2	0	0	0	0	0
犠	3	1	2	1	9	3	4	1	0	4	6	5		

【飛龍】	橋近	和増	山本	藤野	小藤	佐田	中茶	打点	安打	振球	残	併	盗	失	犠
⑨	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①	5	4	3	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犠	1	2	3	1	9	3	4	1	8	6					

【投手】	回	打	安	振	球	責
吉田	9	38	4	8	6	1
田	2	6	1	3	5	2
繁	2	6	1	3	5	2
佐	2	6	1	3	5	2
中	2	6	1	3	5	2
茶	2	6	1	3	5	2



浜松工―飛龍 8奪三振、2失点で完投した浜松工の吉田―清水庵原球場

浜松工、飛龍下す

▽準々決勝(清水庵原第2試合)
 浜松工(西部2位) 04000000116
 飛龍(東部3位) 100001000002

吉田投打で躍動

▽本塁打 近村(飛)
 二塁打 田代、前沢(浜)
 暴投 吉田(浜)、繁田(飛)
 試合時間 2時間24分

【評】浜松工は投打がかみ合い、危なげない試合運びで飛龍を下した。1点を追う二回、鈴木聡、岩田、前沢の3連打で逆転した。先発吉田は変化球を効果的に使い、8奪三振、2

失点で完投した。飛龍は初回到近村が本塁打を放ったが、その後は打線が振るわず、五回に1点を返すにとどまった。

浜松工が主戦吉田の投打にわたる活躍で、21年ぶりに4強入りを果たした。初回に本塁打を浴びたが、「ここから(調子)を上げていこう」と吉田は冷静さを失わなかった。二回に自ら中前適時打を放ち、気持ちが高まった。変化球でカウントをかせぎ、

打たせて取る投球で4安打2失点の完投。杉山監督は「2回戦で先発した杉田の活躍も刺激になったのでは。よく我慢し、粘り強く投げた」とエースの成長した姿に目を細めた。

浜松城北工陸上部顧問の父、健一さんからアドバイスを受け、冬場はランニングなどで筋力を強化した。これまで救援を仰ぐ試合も多かったが、「先発の良い感覚をつかめた」と自信を深めた。準決勝に向け「先発でも抑えでも、全力で立ち向かっていく」と意気込んだ。(中村宝子)